

平成29年度 基幹相談支援センター運営委員会 概要

日 時：平成30年2月13日（火）、10:00～12:00

場 所：札幌市役所 本庁舎14階 3号会議室

出席者：14名 運営委員：永井委員、重泉委員、杉田委員、北川委員

佐藤委員、中田委員

（事務局：障がい福祉課2名、ワン・オール6名）

次第

- 1 平成29年度事業中間報告及び審議（平成29年度事業計画）
- 2 ワン・オールの中立性、運営に関する各委員からの意見

扱われた内容（事業計画・事業報告に準じて報告）

- ・個別支援、ケースの傾向等について⇒個別支援の開始と引継ぎ
- ・「札幌市障がい者相談支援事業」の改善推進について⇒基幹相談支援センターの役割
- ・計画相談支援の推進業務について⇒札幌市の相談支援体制について
- ・精神障がい者地域移行支援事業ピアサポーター活用業務の進捗状況⇒地域移行の支援の経過や実際について
- ・札幌市自立支援協議会に関するワン・オールとしての業務
- ・誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネーター業務の進捗状況

等

いただいたご意見

- ・札幌市の相談支援体制の推進について、札幌市、相談支援部会と協働しながら進めていければよいのではないか。
- ・基幹相談支援センターとしての役割やビジョンについて、明確に打ち出しても良いのではないか。
- ・札幌市自立支援協議会及び相談支援部会におけるワン・オールの役割（事務局としての立ち位置）について整理が必要ではないか。プロジェクトの事務局などについては、運営会議でも一緒に機能の整理なども再考してもいいのではないか。
- ・地域部会や専門部会への参加については、公平中立な立場で参加していけるようにした方が良いのではないか。
- ・札幌市の計画相談支援の動きなど、ワン・オールとしての関わり方の発信の必要性。

等